

大宜味村 橋梁長寿命化修繕計画 (令和7年度改定)



上アザカ橋一号橋

令和7年10月



大宜味村役場 建設環境課

1. 大宜味村の概要	・ ・ ・ ・ ・	1
2. 長寿命化修繕計画の背景と目的	・ ・ ・ ・ ・	1
3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	・ ・ ・ ・ ・	1
4. 長寿命化修繕計画の基本方針	・ ・ ・ ・ ・	3
5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針	・ ・ ・ ・ ・	3
6. 健全性の診断	・ ・ ・ ・ ・	4
7. 管理橋梁の状態及び点検結果について	・ ・ ・ ・ ・	4
8. 修繕優先度の設定	・ ・ ・ ・ ・	7
9. 修繕優先度一覧	・ ・ ・ ・ ・	8
10. 事業計画一覧	・ ・ ・ ・ ・	10

1. 大宜味村の概要

(1) 気 候

大宜味村の気候条件は、亜熱帯海洋性気候で平均気温は概ね22.5℃前後となっています。年間降水量は約1,826mmで6月には梅雨期、9月には台風の襲来等による降雨量の増加がみられます。

その台風の襲来により、海から内陸に運ばれる塩分による塩害を受けやすい自然環境にあります。

(2) 地理的特徴

本村は、沖縄本島の北西部に位置し、北緯26° 36′ ～26° 43′、東経128° 5′の間に位置しており県都那覇市から北に約87km、北部圏の中心部にある名護市からは約22kmの距離にあります。

西は東シナ海に面し、東は沖縄本島を縦に二分する脊梁山地を境として東村に接し、北は田嘉里川をもって国頭村に、南は山岳帯の分水嶺をもって名護市に接しており、東西8km、南北13.3km、総面積63.55平方キロメートルの県内9番目の広さです。

大宜味村の総面積の約76%は森林で、ほぼ中央に標高300mの内外の山々が連なっており、その山々を源として大保川(延長12km)をはじめ大小16の河川が東シナ海にそそいでいます。低地は極めて少ないものの、海岸に接する形でそそり立つ急傾斜地の奥には標高150～200mの広い段丘面が発達しております。

2. 長寿命化修繕計画の背景と目的

(1) 背 景

大宜味村が管理する橋梁は、令和6年度現在で46橋（橋長2m以上）で、そのうち15m以上の橋梁は19橋、15m未満の橋梁は27橋となります。

道路は市民生活を支える非常に重要な社会基盤であり、ネットワークが維持されてこそ、その機能が発揮されます。しかしながら、これらの橋梁の大半が老朽化していくなかで、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕等に要する維持管理コストが増大するものと考えられます。

(2) 目 的

このような背景から、村民の安全で安心な生活を確保するため、従来の対症療法型の管理から、予防保全型の維持管理へと転換を図ることにより、橋梁の維持管理費の縮減を図るとともに、限られた予算の中で効率的かつ効果的に橋梁の維持管理を行い、健全な道路ネットワークを保全することを目的に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。

3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	1級	2級	その他	合計
橋長15m以上	9	1	9	19
橋梁15m未満	7	10	10	27
合 計	16	11	19	46

対象橋梁一覧

No.	橋梁名・函渠名	路線名	所在地	構造形式	架設年次 (西暦)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	道路等級 (評価用)	道路等級	橋梁毎の 健全性の 診断	対策 区分 の評価	最新 点検 年度
1	見里橋	田嘉里線	字田嘉里	PCT桁橋	1978年	45年	46.00	6.20	2	1級	1級	I	M	R02
2	一名代橋	謝名城線	字謝名城	RCT桁橋	1977年	46年	15.50	7.00	1	1級	1級	Ⅲ	C2	R03
3	幸地橋	喜如嘉線	字喜如嘉	RC床版橋	1968年	55年	6.90	6.70	1	1級	1級	Ⅱ	C1	R05
4	大門橋	喜如嘉線	字喜如嘉	PCBOXカルバート	2012年	11年	3.10	6.70	1	1級	1級	Ⅱ	M	R02
5	親田1号橋	饒波石山線	字饒波	PCホロースラブ橋	1991年	32年	15.00	8.20	1	1級	1級	I	B	R06
6	親田二号橋	饒波石山線	字饒波	RC中空床版橋	1993年	30年	14.40	8.20	1	1級	1級	Ⅱ	C1	R05
7	親田3号橋	饒波石山線	字饒波	RC中空床版橋	1993年	30年	14.30	8.20	1	1級	1級	Ⅱ	C1	R05
8	山田橋	饒波石山線	字饒波	RC単純床版橋	1993年	30年	10.80	8.20	1	1級	1級	Ⅱ	C1	R05
9	ボックスカルバート1	饒波石山線	字大宜味	PCBOXカルバート	不明	不明	3.60	8.00	1	1級	1級	Ⅱ	C1	R05
10	大工又橋	大工又線	字田港	PCホロースラブ橋	1987年	36年	40.20	7.20	2	1級	1級	Ⅱ	C1	R05
11	フガミ橋	大工又線	字田港	鋼桁橋	1992年	31年	24.80	8.70	1	1級	1級	Ⅱ	C1	R04
12	シイヌギ橋	大工又線	字根路銘	PCT桁橋	2001年	22年	123.00	8.20	3	1級	1級	Ⅱ	M	R03
13	ジツクン橋	大工又線	字押川	PCT桁橋	2001年	22年	114.00	8.20	4	1級	1級	I	B	R03
14	ムムギ橋	大工又線	字押川	PCT桁橋	2000年	23年	80.00	8.20	3	1級	1級	I	B	R03
15	カンギ橋	大工又線	字田港	PCT桁橋	2000年	23年	124.00	8.20	3	1級	1級	I	B	R03
16	押川1号橋	押川線	字押川	RC床版橋	不明	不明	9.40	6.60	1	1級	1級	I	B	R02
17	押川2号橋	押川線	字押川	RC床版橋	不明	不明	6.50	6.20	1	2級	2級	I	B	R02
18	押川3号橋	押川線	字押川	RC床版橋	不明	不明	7.80	6.20	1	2級	2級	I	B	R02
19	押川4号橋	押川線	字押川	RC床版橋	不明	不明	8.00	6.70	1	2級	2級	I	B	R02
20	押川5号橋	押川線	字押川	RC床版橋	不明	不明	6.30	6.20	1	2級	2級	I	A	R02
21	押川6号橋	押川線	字押川	RC床版橋	不明	不明	6.80	6.40	1	2級	2級	I	B	R02
22	アザカ橋	平南線	字津波	ブレンPC単純中空床版橋	2021年	2年	14.97	8.20	1	2級	2級	I	B	R04
23	ボックスカルバート2	平南線	字津波	RCBOXカルバート	不明	不明	2.00	5.50	1	2級	2級	Ⅱ	C1	R05
24	屋嘉比橋	田嘉里線	字田嘉里	PCホロースラブ橋	1979年	44年	18.20	6.20	1	その他	その他	I	B	R02
25	川茶橋	野国納線	字田嘉里	RC床版橋	1981年	42年	18.00	5.60	1	その他	その他	Ⅲ	C2	R03
26	浴川橋	浴川線	字喜如嘉	ブレンPC単純中空床版橋	2019年	4年	15.95	6.20	1	その他	その他	I	B	R04
27	大保橋	大保線	字大保	ブレンPC単純床版桁橋	2017年	6年	18.00	7.70	1	その他	その他	I	B	R04
28	1号大川橋	大川線	字謝名城	RC中空床版橋	1993年	30年	13.40	6.20	1	その他	その他	I	B	R06
29	2号大川橋	大川線	字謝名城	RCT桁橋	不明	不明	8.00	4.60	1	その他	その他	Ⅲ	C2	R05
30	上アザカ橋1号橋	津波江州線	字津波	PCT桁橋	2001年	22年	57.00	7.70	2	その他	その他	I	B	R03
31	上アザカ橋2号橋	津波江州線	字津波	PCT桁橋	2000年	23年	60.00	7.70	2	その他	その他	I	B	R03
32	ボックスカルバート4	津波江州線	字津波	RCBOXカルバート	1987年	36年	2.10	18.10	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R04
33	平南橋	平南當原線	字津波	PCT桁橋	2002年	21年	40.00	10.75	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R04
34	江洲橋	海染江州原線	字江洲	RCT桁橋	1978年	45年	8.70	9.00	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R03
35	津波橋1	津波線	字津波	PCBOXカルバート	2013年	10年	2.30	8.70	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R02
36	津波橋2	津波線	字津波	RCBOXカルバート	2013年	10年	2.20	6.00	1	その他	その他	I	B	R02
37	安根橋	安根線	字根路銘	RC床版橋	不明	不明	9.50	4.60	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R05
38	根路銘橋	根路銘線	字根路銘	PC単純床版橋	2015年	8年	11.10	6.20	1	その他	その他	I	A	R02
39	兼久橋	大宜味大兼久線	字大兼久	PRCBOXカルバート	2014年	9年	7.70	6.20	1	その他	その他	I	A	R03
40	饒波橋	饒波渡口線	字饒波	PCT桁橋	1995年	28年	21.60	11.20	1	2級	2級	Ⅱ	C1	R05
41	ボックスカルバート5	六田線	字押川	RCBOXカルバート	2000年	23年	10.10	5.70	1	2級	2級	I	B	R06
42	根路銘	押川エーガイ線	字根路銘	RCBOXカルバート	1997年	26年	9.20	10.80	1	2級	2級	Ⅱ	C1	R02
43	石保橋	立名原線	字喜如嘉	現場打ち門型カルバート	2022年	1年	10.10	4.00	1	2級	2級	I	B	R05
44	結橋	結の浜線	字安根	PCT桁橋	2011年	12年	99.00	10.00	3	その他	その他	I	B	R02
45	外堀田橋	外堀田線	字喜如嘉	PC単純床版橋	2009年	14年	12.60	7.70	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R02
46	外堀田橋側道橋	外堀田線	字喜如嘉	鋼床版桁橋	不明	不明	16.30	2.60	1	その他	その他	Ⅱ	C1	R02

4. 長寿命化修繕計画の基本方針

(1) 健全度の把握の基本的方針

健全度の把握は、最新版の「道路橋定期点検要領」（国土交通省 道路局）に基づく点検を定期的実施し、橋梁の損傷状況を踏まえ継続的に健全度の把握を行っていきます。

また、点検に当たっては管理する46橋の内、高橋脚の6橋梁で新技術等の活用を検討し、費用の縮減や効率化に取り組むことを目標とします。

(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロール等を実施し、橋梁の安全性を確認していきます。

(3) 計画期間及び計画の見直し時期

当該橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は令和7年度から令和11年度までの5年間とし、定期点検毎に適宜管理方針・評価の見直しを行います。

5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針

(1) 費用縮減に関する方針

損傷が深刻化してから大規模な修繕（架替え等）を行う事後保全から、損傷が軽微なうちに修繕を行う予防保全へと転換し、大規模な修繕・更新（架替え）の抑制によるLCC（ライフサイクルコスト）の縮減を図るための日常的な維持管理を検討し、今後5年間に係る費用を、30%（5百万円）縮減することを目標とします。

(2) 新技術の活用

事業の効率化・費用の縮減を推進していくため、新技術を積極的に活用し、以下の取り組みを行います。

- 1) 点検の実施においては、高橋脚や交通規制を必要とする橋梁などにおいて新技術活用の可能性について検討を行い、コスト縮減することを目標とします。
- 2) 補修の実施においては、令和7年度から令和11年度までの5年間ににおいて修繕予定の6橋を対象として補修工法や補修材料に新技術の活用を行い、約600万円縮減することを目標とします。

(3) 橋梁の集約化・撤去

社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺の道路整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、施設の撤去に伴う迂回路の整備や小規模橋梁等のボックスカルバート化や横断管化による機能縮小、複数施設の集約化など今後5年間で1橋程度の集約に伴う撤去の検討を行い、約300万円のコスト縮減を目指します。

6. 健全性の診断

道路橋定期点検要領では、今後管理者が執るべき対策を判断するための総合的な評価である「健全性の診断」を行うこととなっており、この診断は、各損傷に対して維持・補修等の計画を検討する上で必要な評価となります。

表一 健全性の診断における判定区分

区分		状態
I	健全	・損傷が認められないか、損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性はなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで（＝5年程度以内）に構造物の安全性が著しく損なわれることはないとは判断できる状態。
II	予防保全段階	・損傷が進行しており、耐久性確保（予防保全）の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。
III	早期措置段階	・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状態や進行状況に合わせ早期（＝5年程度以内）に補修等される必要があると判断できる状態。
IV	緊急措置段階	・構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、即時通行規制や応急措置など、緊急に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

7. 管理橋梁の状態及び点検結果について

令和6年度

健全性		I		II		III	IV		計
対策区分		A	B	C1	M	C2	E1	E2	
種別	1級	0	6	7	2	1	0	0	16
	2級	1	7	3	0	0	0	0	11
	その他	2	8	7	0	2	0	0	19
区分計		3	21	17	2	3	0	0	46
計		24		19		3	0		46
割合		52%		41%		7%	0%		100%

(2) 修繕措置の着手状況

定期点検にて健全性Ⅲと判定された橋梁は、長寿命化計画に基づき優先して対策を行う。

健全性	橋梁数	対策状況	橋梁名
Ⅲ	4	措置完了	大保橋（平成28年度） 浴川橋（平成30年度） アザ力橋（令和2年度） 石保橋（令和3年度）
	3	措置着手	川茶橋（令和5年度着手済） 一名代橋（令和5年度着手済） 2号大川橋（令和6年度着手予定）

点検結果総括表

点検結果一覧表(令和7年3月現在)

番 号 (No.)	路線名	橋梁名・溝橋名	所在地	構造形式	径間 数	橋長 [m]	幅員 [m]	架設年度 (供用年数)	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)						主な変状と部材		橋梁毎の 健全性の 診断	対策 区分 の評価	点検 年度	
									主桁 頂版	横桁 側壁	床版 底版	下部構造		その他	対象部材	変状の種類				
												翼壁	支承部 継手							
1	田嘉里線	見里橋	字田嘉里	PCT桁橋	2	46.00	6.20	1978年 (45年)	I(B)	I(B)	I(A)	II(M)	I(A)	II(M)	縦壁	土砂詰まり	I	M	R02	
2	謝名城線	一名代橋	字謝名城	RCT桁橋	1	15.50	7.00	1977年 (46年)	II(C1)	II(C1)	III(C2)	II(M)	I(B)	I(B)	II(C1)	床版	ひびわれ、うき 剥離・鉄筋露出	III	C2	R03
3	喜如嘉線	幸地橋	字喜如嘉	RC床版橋	1	6.90	6.70	1968年 (55年)	II(C1)			I(B)			I(B)	主桁	鉄筋露出	II	C1	R05
4	喜如嘉線	大門橋	字喜如嘉	PCBOXカルバート	1	3.10	6.70	2012年 (11年)	I(A)	I(A)	II(M)				I(B)	底版	土砂堆積	II	M	R02
5	饒波石山線	親田1号橋	字饒波	PCホロースラブ橋	1	15.00	8.20	1991年 (32年)	I(B)		I(B)	I(A)	I(A)	I(A)	II(M)	主桁・床版	ひびわれ 漏水・遊離石灰	I	B	R06
6	饒波石山線	親田二号橋	字饒波	RC中空床版橋	1	14.40	8.20	1993年 (30年)	II(C1)		I(A)	II(M)	I(B)	II(M)	II(M)	主桁	ひびわれ	II	C1	R05
7	饒波石山線	親田3号橋	字饒波	RC中空床版橋	1	14.30	8.20	1993年 (30年)	II(C1)		I(A)	II(M)	II(M)	II(M)	II(M)	主桁	ひびわれ	II	C1	R05
8	饒波石山線	山田橋	字饒波	RC単純床版橋	1	10.80	8.20	1993年 (30年)	I(B)		I(A)	II(C1)	I(B)	I(B)	I(B)	胸壁	うき	II	C1	R05
9	饒波石山線	ホックスカルバート1	字大宜味	PCBOXカルバート	1	3.60	8.00	不明年 (不明年)	II(C1)	I(A)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	頂版	定着部の異常	II	C1	R05
10	大エ又線	大エ又橋	字田港	PCホロースラブ橋	2	40.20	7.20	1987年 (36年)	I(B)		I(A)	II(C1)	I(A)	I(A)	I(B)	橋脚	ひびわれ	II	C1	R05
11	大エ又線	フガミ橋	字田港	鋼桁橋	1	24.80	8.70	1992年 (31年)	I(B)	I(A)	I(A)	II(C1)	I(B)	I(B)	II(C1)	下部構造 (橋台)	ひびわれ、漏水、補 修材損傷	II	C1	R04
12	大エ又線	シイスキ橋	字根路銘	PCT桁橋	3	123.00	8.20	2001年 (22年)	I(B)	I(B)	I(A)	I(B)	I(B)	I(B)	II(M)	伸縮装置	ゴムの抜落ち	II	M	R03
13	大エ又線	ジックン橋	字押川	PCT桁橋	4	114.00	8.20	2001年 (22年)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	主桁・PC定着部	剥離・鉄筋露出 ひびわれ	I	B	R03
14	大エ又線	ムムギ橋	字押川	PCT桁橋	3	80.00	8.20	2000年 (23年)	I(A)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	PC定着部・縦壁	ひびわれ	I	B	R03
15	大エ又線	カシギ橋	字田港	PCT桁橋	3	124.00	8.20	2000年 (23年)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	PC定着部 柱部・梁部	ひびわれ	I	B	R03
16	押川線	押川1号橋	字押川	RC床版橋	1	9.40	6.60	不明年 (不明年)	I(B)			I(A)	I(A)	I(A)	II(C1)	その他 (防護柵)	腐食	I	B	R02
17	押川線	押川2号橋	字押川	RC床版橋	1	6.50	6.20	不明年 (不明年)	I(B)			I(A)	I(A)	I(A)	II(C1)	その他 (防護柵)	腐食	I	B	R02
18	押川線	押川3号橋	字押川	RC床版橋	1	7.80	6.20	不明年 (不明年)	I(B)			I(A)	I(A)	I(A)	II(C1)	その他 (防護柵)	腐食	I	B	R02
19	押川線	押川4号橋	字押川	RC床版橋	1	8.00	6.70	不明年 (不明年)	I(B)			I(B)	I(A)	I(A)	II(C1)	その他 (防護柵)	腐食	I	B	R02
20	押川線	押川5号橋	字押川	RC床版橋	1	6.30	6.20	不明年 (不明年)	I(A)			I(A)	I(A)	I(A)	I(B)	その他 (防護柵)	腐食	I	A	R02
21	押川線	押川6号橋	字押川	RC床版橋	1	6.80	6.40	不明年 (不明年)	I(B)			I(B)	I(B)	I(B)	II(C1)	その他 (防護柵)	腐食	I	B	R02
22	平南線	アザカ橋	字津波	プレテンPC単純中空床版橋	1	14.97	8.20	2021年 (2年)	I(A)	I(A)	I(A)	I(B)	I(A)	I(A)	I(A)	主桁	ひびわれ	I	B	R04
23	平南線	ホックスカルバート2	字津波	RCBOXカルバート	1	2.00	5.50	不明年 (不明年)	I(B)	II(C1)	I(B)		II(C1)	I(A)	I(A)	目地部(継手)	目地部の異常	II	C1	R05
24	田嘉里線	屋嘉比橋	字田嘉里	PCホロースラブ橋	1	18.20	6.20	1979年 (44年)	I(B)		I(A)	I(A)	I(A)	I(A)	II(C1)	その他 (防護柵)	ボルト折損	I	B	R02
25	野国納線	川茶橋	字田嘉里	RC床版橋	1	18.00	5.60	1981年 (42年)	III(C2)		III(C2)	II(M)	I(A)	I(A)	II(M)	主桁・床版	ひびわれ、うき 剥離・鉄筋露出	III	C2	R03
26	浴川線	浴川橋	字喜如嘉	プレテンPC単純中空床版橋	1	15.95	6.20	2019年 (4年)	I(A)	I(A)	I(A)	I(B)	I(A)	I(A)	I(B)	下部構造 (橋台)	ひびわれ、剥離・鉄 筋露出、変形欠損	I	B	R04
27	大保線	大保橋	字大保	プレテンPC単純床版桁橋	1	18.00	7.70	2017年 (6年)	I(B)		I(A)	I(A)	I(A)	I(A)	I(B)	主桁	豆板	I	B	R04

点検結果総括表

点検結果一覧表(令和7年3月現在)

番 号 (No.)	路線名	橋梁名・溝橋名	所在地	構造形式	径間 間数	橋長 [m]	幅員 [m]	架設年度 (供用年数)	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)						主な変状と部材		橋梁毎の 健全性の 診断	対策 区分 の評価	点検 年度
									主桁 頂版	横桁 側壁	床版 底版	下部構造		その他	対象部材	変状の種類			
												翼壁	支承部 継手						
28	大川線	1号大川橋	宇謝名城	RC中空床版橋	1	13.40	6.20	1993年 (30年)	I (B)		I (B)	I (A)	II (M)	主桁・床版	ひびわれ	I	B	R06	
29	大川線	2号大川橋	宇謝名城	RCT桁橋	1	8.00	4.60	不明年 (不明年)	Ⅲ(C2)	I (A)	I (A)	I (B)		I (B)	主桁	鉄筋露出	Ⅲ	C2	R05
30	津波江州線	上アサカ橋1号橋	宇津波	PCT桁橋	2	57.00	7.70	2001年 (22年)	I (A)	I (B)	I (A)	I (B)	I (A)	I (B)	下部構造 (梁部・柱部・壁)	ひびわれ	I	B	R03
31	津波江州線	上アサカ橋2号橋	宇津波	PCT桁橋	2	60.00	7.70	2000年 (23年)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	床版	床版ひびわれ	I	B	R03
32	津波江州線	ボックスカルバート4	宇津波	RCBOXカルバート	1	2.10	18.10	1987 (36)	I (B)	I (B)	I (A)		Ⅱ(C1)	Ⅱ(M)	BOX間目地	漏水・遊離石灰	Ⅱ	C1	R04
33	平南當原線	平南橋	宇津波	PCT桁橋	1	40.00	10.75	2002年 (21年)	I (A)	I (B)	I (A)	I (B)	I (A)	Ⅱ(C1)	その他 (地覆)	ひびわれ、うき、 遊離石灰	Ⅱ	C1	R04
34	海染江州原線	江洲橋	宇江洲	RCT桁橋	1	8.70	9.00	1978年 (45年)	I (B)	I (B)	Ⅱ(C1)	Ⅱ(M)	I (A)	Ⅱ(M)	主桁	剥離・鉄筋露出	Ⅱ	C1	R03
35	津波線	津波橋1	宇津波	PCBOXカルバート	1	2.30	8.70	2013年 (10年)	I (A)	Ⅱ(C1)	I (A)			I (B)	側壁	ひびわれ	Ⅱ	C1	R02
36	津波線	津波橋2	宇津波	RCBOXカルバート	1	2.20	6.00	2013年 (10年)	I (A)	I (B)	I (A)	I (A)		I (A)	側壁	ひびわれ	I	B	R02
37	安根線	安根橋	宇根路銘	RC床版橋	1	9.50	4.60	不明年 (不明年)	I (B)		Ⅱ(C1)	Ⅱ(C1)	I (A)	Ⅱ(C1)	床版	うき・遊離石灰	Ⅱ	C1	R05
38	根路銘線	根路銘橋	宇根路銘	PC単純床版橋	1	11.10	6.20	2015年 (8年)	I (A)	I (A)	I (A)	I (A)	I (A)	I (A)	—	—	I	A	R02
39	大宜味大兼久線	兼久橋	宇大兼久	PRCBOXカルバート	1	7.70	6.20	2014年 (9年)	I (B)	I (A)	I (A)		I (A)	I (B)	頂版	漏水・遊離石灰 遊離石灰	I	A	R03
40	饒波渡口線	饒波橋	宇饒波	PCT桁橋	1	21.60	11.20	1995年 (28年)	I (B)	Ⅱ(C1)	I (B)	Ⅱ(C1)	I (A)	I (B)	翼壁	うき・遊離石灰	Ⅱ	C1	R05
41	六田線	ボックスカルバート5	宇押川	RCBOXカルバート	1	10.10	5.70	2000年 (23年)	I (B)	I (A)	I (A)	I (A)		I (B)	頂版	ひびわれ	I	B	R06
42	押川エーガイ線	根路銘	宇根路銘	RCBOXカルバート	1	9.20	10.80	1997年 (26年)	I (A)	I (A)	Ⅱ(C1)	I (A)	I (A)	Ⅱ(M)	底版	土砂堆積	Ⅱ	C1	R02
43	立名原線	石保橋	宇喜如嘉	現場打ち門型カルバート	1	10.10	4.00	2022年 (1年)	I (A)	I (A)		I (A)		I (B)	地覆	ひびわれ・遊離石 灰	I	B	R05
44	結の浜線	結橋	宇安根	PCT桁橋	3	99.00	10.00	2011年 (12年)	I (A)	I (A)	I (A)	I (B)	I (B)	Ⅱ(M)	伸縮装置	植生	I	B	R02
45	外堀田線	外堀田橋	宇喜如嘉	PC単純床版橋	1	12.60	7.70	2009 (14)	I (A)		I (B)	Ⅱ(C1)	I (A)	I (B)	下部構造 (A1,A2)	ひびわれ	Ⅱ	C1	R02
46	外堀田線	外堀田橋側道橋	宇喜如嘉	鋼床版桁橋	1	16.30	2.60	不明年 (不明年)	Ⅱ(C1)	I (B)	I (B)	I (B)	I (A)	Ⅱ(C1)	主桁	腐食	Ⅱ	C1	R02

判定区分：Ⅰ（健全）

- ・損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性がなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで（＝5年程度以内）に構造物の安全性が著しく損なわれることはない
- ・判断できる状態。

判定区分：Ⅱ（予防保全段階）

- ・損傷が進行しており、耐久性確保（予防保全）の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。

判定区分：Ⅲ（早期措置段階）

- ・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状態や進行状況に合わせ早期に補修等される必要があると判断できる状態。

判定区分：Ⅳ（緊急措置段階）

- ・即時の通行規制や応急措置など、即時に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

区分	判定の内容	
健全性		
I	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行う必要がない。	
	状況に応じて補修を行う必要がある。	
II	予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。	
	維持工事で対応する必要がある。	
III	橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。	
IV	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。	
	その他、緊急対応の必要がある。	
	詳細調査の必要がある。	
	追跡調査の必要がある。	

8. 修繕優先度の設定

橋梁を効率的に維持管理していくため、対策を行う優先順位をルール化しました。優先順位は、各橋梁の「健全性」と「重要性」から判断します。

(1) 橋梁の健全性

健全度の評価は点検結果をもとに、橋梁に求められる「耐荷性」「災害抵抗性」「走行安全性」で評価をします。

評価が同等な場合は、重要度の高いものを優先します。

(2) 橋梁の重要性

重要性は、橋梁の諸元や架設環境、交差条件、路線の利用状況などから橋梁毎に評価をします。

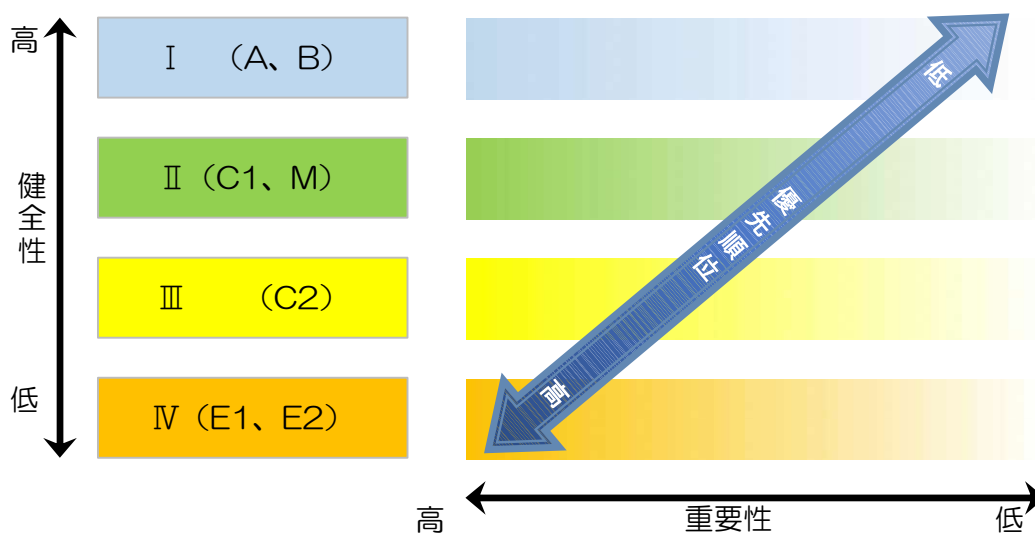
(3) 修繕優先度の設定

修繕優先度は橋梁の損傷度評価点（損傷度＝100－健全度）と重要度評価点の合計で評価します。

なお、合計する場合は係数を設定しており損傷度に重みを置いて評価します。

（損傷度：重要度＝6（ α ）：4（ β ））

$$\text{修繕優先度} = \alpha \times (100 - \text{健全度}) + \beta \times \text{重要度}$$



健全性と重要性を考慮した優先順位

(4) 目標

橋梁の維持管理を効率的に行うことを目標に、修繕優先度の高い橋梁からから措置を行い、予防保全段階、健全へと移行していくことを目標とします。

修繕優先度評価結果一覧表

1/2
修繕優先度評価点＝(100-健全度評価点)×0.6＋重要度評価点×0.4

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長（m）	健全性の診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点								重要度評価点	重要度順位	各評価指標の評価点			健全度評価点	健全度順位	修繕優先度評価点
										橋長	アーク（緊急輸送要路施設）	迂回路の有無	塩害地域	立地条件	バス路線	竣工年数	交通量			耐荷性	災害抵抗性	走行安全性			
1	川茶橋	野国納線	字田嘉里	1981年	42年	1	18.00	Ⅲ	C2	14.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	33.0	45	25.00	66.00	29.00	42.20	1	47.88
2	一名代橋	謝名城線	字謝名城	1977年	46年	1	15.50	Ⅲ	C2	14.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	5.0	50.0	25	49.00	74.00	27.00	54.60	2	47.24
3	外堀田橋側道橋	外堀田線	字喜如嘉	不明	不明	1	16.30	Ⅱ	C1	14.0	22.0	0.0	15.0	0.0	0.0	10.0	5.0	66.0	1	67.00	76.00	74.00	72.00	8	43.20
4	2号大川橋	大川線	字謝名城	不明	不明	1	8.00	Ⅲ	C2	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	39.0	38	51.70	72.70	33.00	56.34	3	41.80
5	親田二号橋	饒波石山線	字饒波	1993年	30年	1	14.40	Ⅱ	C1	12.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.0	51.0	18	65.00	72.00	61.00	67.00	4	40.20
6	饒波橋	饒波渡口線	字饒波	1995年	28年	1	21.60	Ⅱ	C1	14.0	22.0	0.0	15.0	0.0	0.0	6.0	5.0	62.0	4	81.00	76.70	65.70	76.22	14	39.07
7	親田3号橋	饒波石山線	字饒波	1993年	30年	1	14.30	Ⅱ	C1	12.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.0	51.0	18	70.30	73.00	60.80	69.48	5	38.71
8	幸地橋	喜如嘉線	字喜如嘉	1968年	55年	1	6.90	Ⅱ	C1	12.0	22.0	0.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	59.0	5	74.00	82.00	70.00	76.40	15	37.76
9	山田橋	饒波石山線	字饒波	1993年	30年	1	10.80	Ⅱ	C1	12.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.0	51.0	18	83.50	68.00	73.50	75.30	11	35.22
10	大工又橋	大工又線	字田港	1987年	36年	2	40.20	Ⅱ	C1	16.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	7.0	5.0	45.0	31	82.00	71.60	50.90	71.62	7	35.03
11	シイヌキ橋	大工又線	字根路銘	2001年	22年	3	123.00	Ⅱ	M	24.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	4.0	5.0	50.0	25	81.30	79.00	56.80	75.48	13	34.71
12	外堀田橋	外堀田線	字喜如嘉	2009年	14年	1	12.60	Ⅱ	C1	12.0	22.0	0.0	15.0	0.0	0.0	1.0	5.0	55.0	6	82.20	78.50	81.50	80.58	17	33.65
13	安根橋	安根線	字根路銘	不明	不明	1	9.50	Ⅱ	C1	12.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	37.0	40	72.00	76.20	57.60	70.80	6	32.32
14	平南橋	平南當原線	字津波	2002年	21年	1	40.00	Ⅱ	C1	16.0	11.0	0.0	15.0	0.0	0.0	4.0	5.0	51.0	18	87.20	78.70	71.20	80.60	18	32.04
15	江洲橋	海染江州原線	字江洲	1978年	45年	1	8.70	Ⅱ	C1	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	9.0	5.0	43.0	35	75.40	81.60	63.00	75.40	12	31.96
16	フガミ橋	大工又線	字田港	1992年	31年	1	24.80	Ⅱ	C1	14.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.0	42.0	36	80.70	70.10	73.70	75.06	10	31.76
17	ボックスカルバー12	平南線	字津波	不明	不明	1	2.00	Ⅱ	C1	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	39.0	38	68.00	72.00	92.00	74.40	9	30.96
18	押川6号橋	押川線	字押川	不明	不明	1	6.80	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	54.0	7	85.50	86.00	82.50	85.10	24	30.54
19	カンギ橋	大工又線	字田港	2000年	23年	3	124.00	I	B	24.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	51.0	18	83.30	81.00	88.80	83.48	21	30.31
20	押川11号橋	押川線	字押川	不明	不明	1	9.40	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	54.0	7	87.00	86.00	83.00	85.80	26	30.12
21	上アサカ橋2号橋	津波江州線	字津波	2000年	23年	2	60.00	I	B	18.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	45.0	31	85.30	80.80	71.80	80.80	19	29.52
22	津波橋1	津波線	字津波	2013年	10年	1	2.30	Ⅱ	C1	12.0	11.0	0.0	15.0	15.0	0.0	1.0	0.0	54.0	7	92.00	80.00	91.30	87.06	27	29.36
23	ジツクン橋	大工又線	字押川	2001年	22年	4	114.00	I	B	23.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	4.0	5.0	49.0	27	84.00	88.00	75.00	83.80	22	29.32

修繕優先度評価結果一覧表

2/2
修繕優先度評価点＝(100-健全度評価点)×0.6+重要度評価点×0.4

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長（m）	健全性の診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点								重要度評価点	重要度順位	各評価指標の評価点			健全度評価点	健全度順位	修繕優先度評価点
										橋長	アーク（緊急輸送要路施設）	迂回路の有無	塩害地域	立地条件	バス路線	竣工年数	交通量			耐荷性	災害抵抗性	走行安全性			
24	ムムギ橋	大工又線	字押川	2000年	23年	3	80.00	I	B	20.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	90.70	80.40	73.00	83.04	20	28.98		
25	押川4号橋	押川線	字押川	不明	不明	1	8.00	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	88.50	86.00	91.50	88.10	30	28.74		
26	見里橋	田嘉里線	字田嘉里	1978年	45年	2	46.00	I	M	16.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	5.0	88.00	89.10	83.30	87.50	28	28.30		
27	ボックスカルバート4	津波江州線	字津波	1987年	36年	1	2.10	II	C1	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	7.0	5.0	86.00	86.00	58.70	80.54	16	28.08		
28	1号大川橋	大川線	字謝名城	1993年	30年	1	13.40	I	B	12.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	84.50	85.00	81.50	84.10	23	27.94		
29	結橋	結の浜線	字安根	2011年	12年	3	99.00	I	B	22.0	11.0	0.0	15.0	0.0	0.0	1.0	5.0	93.90	82.00	97.90	89.94	32	27.64		
30	大門橋	喜如嘉線	字喜如嘉	2012年	11年	1	3.10	II	M	12.0	22.0	0.0	0.0	15.0	0.0	2.0	0.0	96.00	80.00	98.70	90.14	33	26.32		
31	上アザカ橋1号橋	津波江州線	字津波	2001年	22年	2	57.00	I	B	18.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	4.0	5.0	93.80	82.00	75.80	85.48	25	26.31		
32	兼久橋	大宜味大兼久線	字大兼久	2014年	9年	1	7.70	I	A	12.0	22.0	0.0	15.0	15.0	0.0	1.0	0.0	100.00	100.00	100.00	100.00	45	26.00		
32	根路銘橋	根路銘線	字根路銘	2015年	8年	1	11.10	I	A	12.0	22.0	0.0	15.0	15.0	0.0	1.0	0.0	100.00	100.00	100.00	100.00	45	26.00		
34	親田1号橋	饒波石山線	字饒波	1991年	32年	1	15.00	I	B	13.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.0	90.00	99.60	77.80	91.40	35	25.96		
35	押川3号橋	押川線	字押川	不明	不明	1	7.80	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	90.00	96.00	92.00	92.80	36	25.92		
35	押川2号橋	押川線	字押川	不明	不明	1	6.50	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	90.00	96.00	92.00	92.80	36	25.92		
37	押川5号橋	押川線	字押川	不明	不明	1	6.30	I	A	12.0	11.0	6.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	98.50	90.00	93.50	94.10	39	25.14		
38	津波橋2	津波線	字津波	2013年	10年	1	2.20	I	B	12.0	11.0	0.0	15.0	15.0	0.0	1.0	0.0	96.00	90.00	98.70	94.14	40	25.12		
39	ボックスカルバート1	饒波石山線	字大宜味	不明	不明	1	3.60	II	C1	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	10.0	5.0	88.20	86.00	91.40	87.96	29	24.82		
40	浴川橋	浴川線	字喜如嘉	2019年	4年	1	15.95	I	B	14.0	22.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.60	90.00	99.20	94.88	41	23.47		
41	大保橋	大保線	字大保	2017年	6年	1	18.00	I	B	14.0	11.0	15.0	0.0	0.0	0.0	1.0	5.0	90.00	99.60	99.80	95.80	43	20.92		
42	根路銘	押川エーガイ線	字根路銘	1997年	26年	1	9.20	II	C1	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	96.00	80.00	90.70	88.54	31	20.48		
43	屋嘉比橋	田嘉里線	字田嘉里	1979年	44年	1	18.20	I	B	14.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	90.00	96.00	84.00	91.20	34	18.88		
44	ボックスカルバート5	大田線	字押川	2000年	23年	1	10.10	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	90.00	96.00	92.00	92.80	36	17.92		
45	アザカ橋	平南線	字津波	2021年	2年	1	14.97	I	B	12.0	11.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.60	90.00	99.20	94.88	41	14.67		
46	石保橋	立名原線	字喜如嘉	2022年	1年	1	10.10	I	B	12.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.00	100.00	94.00	98.80	44	14.32		

事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を判断

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (m ²)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)										備考
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
1	川茶橋	野国納線	18	5.6	101	1981年	42年	3	Ⅲ	早期措置段階 (修繕)	0	0	708		0	0	0	708	0	0	令和5年度 補修事業着手済み
2	一名代橋	駒名城線	15.5	7	109	1977年	46年	3	Ⅲ	早期措置段階 (修繕)	0	0	0	0	0	374	0	0	0	0	令和5年度 補修事業着手済み
3	外堀田橋御道橋	外堀田線	16.3	2.6	42	不明	不明	2	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	0	708	0	0	10,144	27,400	708	0	0	708	令和10年度 補修事業着手予定
4	2号大川橋	大川線	8	4.6	37	不明	不明	5	Ⅲ	予防保全段階 (修繕)	3,000	13,000	0	0	345	0	0	0	345	0	令和6年度 補修事業着手予定
5	親田二号橋	鰐波石山線	14.4	8.2	118	1983年	30年	5	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	0	調査設計	修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	25,500	691	0	0	0	0	691	令和7年補修事業 着手予定
6	鰐波橋	鰐波渡口線	21.6	11.2	242	1995年	28年	5	Ⅱ	早期措置段階 (修繕)	6,400	44,000	0	0	792	0	0	0	0	792	令和6年度 補修事業着手予定
7	親田3号橋	鰐波石山線	14.3	8.2	117	1983年	30年	5	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	0	0	調査設計	修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	691	0	0	0	0	691	令和8年度 補修事業着手予定
8	幸地橋	喜如嘉線	6.9	6.7	46	1968年	55年	5	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	0	0	0	0	508	729	0	0	0	345	令和10年度 補修事業着手予定
9	山田橋	鰐波石山線	10.8	8.2	89	1983年	30年	5	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	0	0	691	0	0	0	0	691	次回点検時に判断
10	大エヌ橋	大エヌ線	40.2	7.2	289	1987年	36年	5	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	0	0	807	0	0	0	0	807	次回点検時に判断
11	シイヌキ橋	大エヌ線	123	8.2	1009	2001年	22年	3	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	1,247	0	0	0	0	1,247	0	0	次回点検時に判断
12	外堀田橋	外堀田線	12.6	7.7	97	2009年	14年	2	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	691	0	0	0	0	691	0	0	0	次回点検時に判断
13	安根橋	安根線	9.5	4.6	44	不明	不明	5	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	0	0	0	0	2,886	11,320	0	0	0	0	令和10年度 補修事業着手予定

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (㎡)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)										備考	
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年		
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15		
14	平南橋	平南富原線	40	10.75	430	2002年	21年	4	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	0	843	0	0	0	0	定期点検	843	0	
15	江洲橋	海菜江州原線	8.7	9	78	1978年	45年	3	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	0	345	0	0	2,464	11,000	定期点検	345	0	0	0	令和10年度 補修事業着手予定
16	フガミ橋	大工又線	24.8	8.7	216	1992年	31年	4	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	0	739	0	0	0	0	定期点検	739	0	次回点検時に判断
17	ホヰスカルハ→2	平南線	2	5.5	11	不明	不明	5	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	302	0	0	0	0	定期点検	302	0	0	次回点検時に判断
18	押川6号橋	押川線	6.8	6.4	44	不明	不明	2	I	措置不要	0	345	0	0	0	0	345	0	定期点検	0	0	
19	カシギ橋	大工又線	124	8.2	1017	2000年	23年	3	I	措置不要	0	0	1,247	0	0	0	0	定期点検	1,247	0	0	
20	押川11号橋	押川線	9.4	6.6	62	不明	不明	2	I	措置不要	0	345	0	0	0	0	345	0	定期点検	0	0	
21	上アサガ橋2号橋	津波江州線	60	7.7	462	2000年	23年	3	I	措置不要	0	1,247	0	0	0	0	1,247	0	定期点検	0	0	
22	津波橋1	津波線	2.3	8.7	20	2013年	10年	2	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	302	0	0	0	0	302	0	定期点検	0	0	次回点検時に判断
23	ジツクン橋	大工又線	114	8.2	935	2001年	22年	3	I	措置不要	0	0	1,247	0	0	0	0	1,247	定期点検	0	0	
24	ムムギ橋	大工又線	80	8.2	656	2000年	23年	3	I	措置不要	0	0	1,247	0	0	0	0	1,247	定期点検	0	0	
25	押川4号橋	押川線	8	6.7	54	不明	不明	2	I	措置不要	0	345	0	0	0	0	345	0	定期点検	0	0	
26	見里橋	田嘉里線	46	6.2	285	1978年	45年	2	I	措置不要	0	807	0	0	0	0	807	0	定期点検	0	0	

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	橋面積 (m2)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)										備考
										2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	
										R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
27	ホヰスカハハ-14	津波江州線	2.1	38	1987年	36年	4	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	0	338 定期点検	0	0	0	0	338 定期点検	0	次回点検時に判断
28	1号大川橋	大川線	13.4	83	1993年	30年	6	I	措置不要	358 定期点検	0	0	0	0	358 定期点検	0	0	0	0	
29	結橋	結の浜線	99	990	2011年	12年	2	I	措置不要	0	831 定期点検	0	0	0	0	831 定期点検	0	0	0	
30	大門橋	喜如嘉線	3.1	21	2012年	11年	2	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	302 定期点検	0	0	0	0	302 定期点検	0	0	0	次回点検時に判断
31	上アサカ橋1号橋	津波江州線	57	439	2001年	22年	3	I	措置不要	0	1,247 定期点検	0	0	0	0	1,247 定期点検	0	0	0	
32	兼久橋	大宜味大兼久線	7.7	48	2014年	9年	3	I	措置不要	0	336 定期点検	0	0	0	0	336 定期点検	0	0	0	
32	根路銘橋	根路銘線	11.1	69	2015年	8年	2	I	措置不要	0	358 定期点検	0	0	0	0	358 定期点検	0	0	0	
34	親田1号橋	饒波石山線	15	123	1991年	32年	6	I	措置不要	358 定期点検	0	0	0	0	358 定期点検	0	0	0	0	
35	押川13号橋	押川線	7.8	48	不明	不明	2	I	措置不要	0	345 定期点検	0	0	0	0	345 定期点検	0	0	0	
35	押川12号橋	押川線	6.5	40	不明	不明	2	I	措置不要	0	345 定期点検	0	0	0	0	345 定期点検	0	0	0	
37	押川15号橋	押川線	6.3	39	不明	不明	2	I	措置不要	0	345 定期点検	0	0	0	0	345 定期点検	0	0	0	
38	津波橋2	津波線	2.2	13	2013年	10年	2	I	措置不要	0	302 定期点検	0	0	0	0	302 定期点検	0	0	0	
39	ホヰスカハハ-1	饒波石山線	3.6	29	不明	不明	5	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	0	0	302 定期点検	0	0	0	302 定期点検	0	次回点検時に判断

事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を判断

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (m ²)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)										備考
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
40	浴川橋	浴川線	15.95	6.2	99	2019年	4年	4	I	措置不要	0	0	0	374	0	0	0	0	374	0	平成30年度 更新事業完了
41	大保橋	大保線	18	7.7	139	2017年	6年	4	I	措置不要	0	0	0	374	0	0	0	0	374	0	平成28年度 更新事業完了
42	根路銘	押川エーガイ線	9.2	10.8	99	1997年	26年	2	II	予防保全段階 (監視)	0	336	0	0	0	0	336	0	0	0	次回点検時に判断
43	屋嘉比橋	田嘉里線	18.2	6.2	113	1979年	44年	2	I	措置不要	0	708	0	0	0	0	708	0	0	0	
44	ホウカスカルハート5	六田線	10.1	5.7	58	2000年	23年	6	I	措置不要	355	0	0	0	0	355	0	0	0	0	
45	アザカ橋	平南線	14.97	8.2	123	2021年	2年	4	I	措置不要	0	0	0	0	691	0	0	0	0	691	令和3年度 更新事業完了
46	石保橋	立名原線	10.1	4	40	2022年	1年	5	I	措置不要	0	0	0	336	0	0	0	0	336	0	令和2年度 更新事業完了
											10,471	68,531	34,498	15,004	21,012	51,894	10,590	5,998	3,349	5,718	